

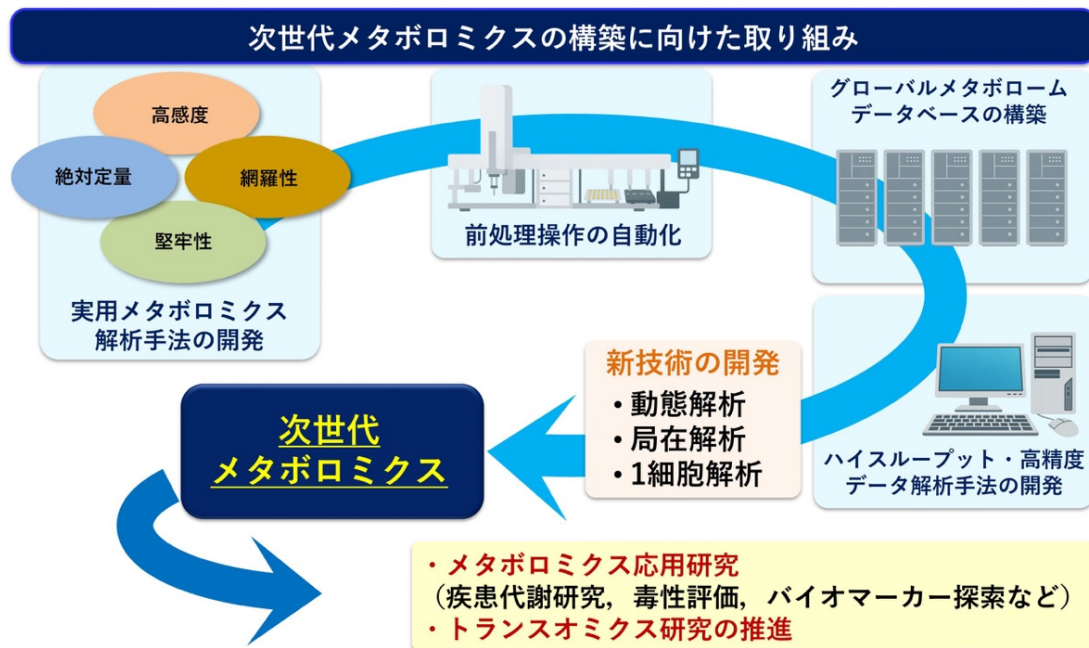
プログラム共同セミナー

「次世代メタボロミクスに向けた分析技術開発」

馬場 健史 先生

大阪大学大学院医学系研究科システム代謝学 教授

メタボロミクスは、試料調製、機器分析、データマイニングの 3 つの工程から構成される複合的な技術体系であり、医療・食品・環境など幅広い分野への応用が進んでいる。しかし、代謝物のカバレッジ、定量性、再現性、バッチ間誤差など、依然として解決すべき課題が多く残されている。本セミナーでは、これらの課題克服に向けて我々が取り組んできた次世代メタボロミクスのための分析技術開発について紹介する。



日 時：2026 年 8 月 4 日(火) 13:30～15:00

場 所：先端科学総合研究棟 401N 講義室

※本セミナーは、統合生命科学研究科プログラム共同セミナーの対象です。

ただし、生物工学特別講義 C 及び先端生物工学特別講義 C の受講者はプログラム共同セミナーとしてではなく、集中講義として受講することになります。

世話人：統合生命科学研究科 秋 庸裕 (aki@hiroshima-u.ac.jp)